

新年度がスタートして、早くも一か月。新緑の若葉にすがすがしさを感じる季節になりました。これから夏に向けて気温が上がっていきますが、体調には充分気を付けて季節の変化を楽しみましょう。

らぶれたー

2025年
5月号
vol.102

発行：株式会社ラプロス
発行人：代表取締役 樋口 繁樹
〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目12番1号
日之出福岡ビル5階
TEL 092-737-2211
FAX 092-737-2212
弊社のHPは下記URLより
ご覧いただけます。
<http://www.lapros.co.jp/>
編集担当：大下

目は大切に しましょう！の巻



高校2年頃から目が悪くなり眼鏡をかけるようになりました。左目がぼやけて黒板の字が見えづらくなり、眼科で仮性近視と診断され目薬で治療を試みますが復活せず、以降眼鏡人生を歩み始めます。眼鏡をかけた初日は遠近感がつかめず、部活ではテニスボールを空振りしてしまったり……。しかし人間の目の適応力は凄いもので2～3日で遠近感は慣れました。その後も視力0.7～0.3と近視は順調に？進行し、左目につられて右目も視力は落ちていき、社会人になるころは0.1を切る立派な‘ど近眼’になっておりました。家系にど近眼はいないのですが、やはり生活習慣ってやつですかね～。

ど近眼といえば昔は牛乳瓶の底みたいな眼鏡をかけてなきやいけなかったのですが、技術の進歩は素晴らしく、ガラスからプラスチックへどんどん軽くなり厚かったレンズも薄くなり、冬場おでん屋に立ち寄った時にレンズが曇るのが不便なくらいで、日常生活には問題ない状況が長く続いておりました。

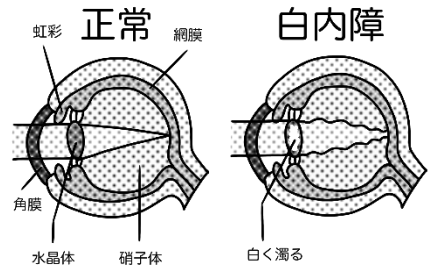
さすがに50才を超えたあたりから、目がかすみやすくなり度数の調整では効かなくなり、眼科で診てもらおうと右目が白内障と診断されました。聞くと近眼の人は白内障に早めになる人が多いとのこと。手術するなら両目とも白内障になったタイミングが良い、と薦められ2～3年はそのままにしていたら左目もモヤッとして肩が凝るようになり、5年前のコロナ第1波の感染拡大中の頃、両目とも手術に踏み切りま



した。手術した方に、正面からブスッと麻酔注射を打たれて目を固定されて…みたいなことを聞かされていたので正直ビビっていたのですが、点眼液の麻酔薬の後はずっと水を流された様に目の前がぼやけた状態のまま、痛みも変な違和感もなく、15分ほどで手術は無事終わりました。右目、左目を1週間空けて両目とも終わった後にはくっきりの視界良好で感動しました～。

しかし、最近ここ1年くらいでまたモヤッと感が出てきてしばらく様子を見ていましたが、仕事にも支障をきたしそう（パソコン画面、新聞が見えづらい）になったので、手術した眼科に掛かると、後発白内障と言われました。白内障手術を受けて数年して水晶体囊の後ろ側が濁ってくる症状らしく、白内障手術受けた人の2割くらいがかかるそうです。簡単な10分程度のレーザー手術で治ります、とのことだったのですぐに予約し、昨年末に両目とも一日でもらいました。家人からは、二日に分けて手術したら保険金が2倍出たのに！と後で言われましたが後の祭り……。というか一日でできることを二日に分けてはしないだろ～。

ってなわけで今は再び視界良好ですっきりしております。現代医学にシゲキ感激！というお話でした。



代表取締役 樋口繁樹



建て替えから10年 藤崎住宅からレジデンス百道へ

文：レジデンス百道 藤崎住宅建替組合
元副理事長 池田 友行 様

建替え当時の想いを寄せて頂きました。
ご寄稿ありがとうございます。

らぶれたー100号おめでとうございます。

「西日本最大規模の建て替え工事 レジデンス百道」。藤崎住宅は福岡市早良区百道に福岡県住宅供給公社の分譲住宅とし、1971年（昭和46



旧：藤崎住宅

年）に建設されました。当時としては百道の文教区に位置し近代的な4棟5階建て63㎡、130戸の団地でした。敷地面積約3000坪、団地内には土管公園と呼ばれた砂場やジャングルジム、滑り台もあり子供達も安心して遊べる住まいでした。住民同士の交流もよく、公園では夏のスイカ割りやスポーツ大会の慰労会など行われていました。私の孫達も、この公園でよく遊び育って行きました。

時は流れ、築40年を過ぎた団地の建て替え話が幾度となく舞い上がり、消滅しました。そんな中、建て替え計画委員会が発足し、建て替え事業計画、建て替え決議と進んで行きました。アドバイザーはラプロスが行い、事業協力者に西日本鉄

動、東京建物、設計事務所にGデザインアソシエーツ、ゼネコンは浅沼組が選ばれました。途中、出口理事長の突然の他界や2011年3月11日の東日本大震災の煽りを受け資材高騰などありましたが、なんとか難局を乗り越えました。

出口理事長の思いを引き継ぎ、氷室新理事長、私は副理事長を引き受け総会の議長として職務に努力しました。住宅明け渡しで誰もいなくなった団地は植え込みや桜や樺だけが残ри、使用されない自転車置場の屋根が寂しく夕日に照らされていました。解体が終了した広大な敷地はゴルフ練習場ができるほどでした。地鎮祭で紅葉八幡宮の宮司さんが端から端まで駆け足で工事の安全祈願をされていたのを思い出します。

建て替え工事は専門知識を持つ方や知恵者が住民の中にいて、反対運動や居直りは有りませんでした。自主的に住宅引渡しに協力し建て替え工事は進みました。2015年3月31日竣工、藤崎住宅130戸は232戸のレジデンス百道へ生まれ変わり、還元率100%の建て替え工事が完了しました。広大な面積をもつ建て替え工事が揉め事もなく完了したのは素晴らしい事だと思っています。藤崎住宅130戸中の5戸が売却、ほとんどの人が戻ってきました。周辺に早良警察署、西税務署、早良区役所、早良市民センター、藤崎バスセンター、SAW ARAPIA（旧百道パレス）、百道体育館、百道小学校、地下鉄藤崎駅まで5分とこれほど恵まれた住まいは有りませ



レジデンス百道

ん。小学校下校時のマンションの通路はワイワイガヤガヤと子供たちの元気な声で溢れています。また、誰もが挨拶をするマンションとなっています。ロビーは時には子供達の勉強の場となっています。気さくな住まいは藤崎住宅のDNAを引き継いでおり、新規に入居された方も気軽に挨拶をされます。



レジデンス百道 ロビー

「藤崎住宅建替えのあゆみ作成」や百道浜の結婚式場での「竣工記念パーティー」など私がプランニングしたものです。サラリーマン時代は長崎大水害体験やソニーが世界で初めて登場させたビデオ、ウォークマン、CD、カーナビゲーションの普及や大イベントなど沢山経験してきましたが、建て替え事業の一員として加わった事は人生最大の貴重な経験です。

改めて、入居者の思いを取り入れ建て替え工事の大局面を円滑に進めて頂いた（株）ラプロスの樋口社長やスタッフの方々に感謝申し上げます。

らぶれたー2015年11月号（Vol.45）物価高騰の難局を乗り越えた記事は、藤崎住宅建替えのあゆみと共に大切に保管しています。



～地下鉄七隈線「野芥」駅近くで
新物件が始まります～
文：山口

福岡市城南区干隈、地下鉄七隈線『野芥駅』徒歩8分の立地で、新たに新築戸建て物件を分譲予定です。

ロケーションとしては、西側には油山川が流れていてのどかな風景が残っており開放的な空間が広がります。油山川は遊歩道などの整備が



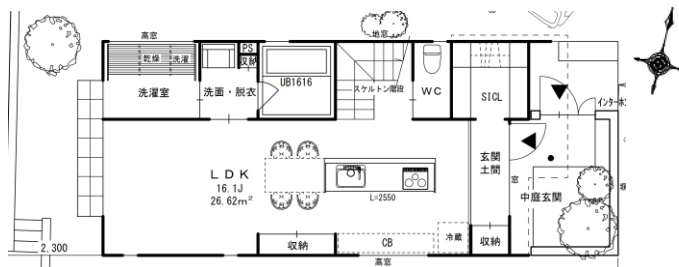
整備された遊歩道

されており、階段から少し下りていけば自然を観察しながら休憩できるような空間もあります。一方で東側には西南杜の湖畔公園の緑と賑わいが広がります。本物件側には、ふれあい広場や自由広場など小さいお子さんとも楽しく遊べるスポットがたくさんあり、子育て環境としても魅力的です。緑や川などの自然をすぐそばで感じられる場所にありながら、地下鉄七隈線最寄り駅から歩いて8分ほどの駅近立地。天神と博多までの通勤やお買い物などもスムーズにアクセスできます。また、生活環境としては前述した内容に加えてスーパーやドラッグストア、百元ショップなども歩いて行ける距離にあるので、

とても暮らしやすい立地です。

原稿作成時点の4月3日現在、弊社ではこの立地でコンセプトハウスを建築中です。東西に広がる自然あふれる環境を最大限に活かし、住宅に取り込むためにはどのような工夫を施せばよいか関係者と一緒に考え企画してきました。今回は工夫したポイントを少しだけご紹介いたします。

暮らしの中心になるLDK空間を東西に広がるように設計しました。東側の玄関を開けると広がる癒しの中庭空間。緑を楽しめるプライベートな空間になっており、東側の中庭から西側の油山川方面に開放性をもたせて視線の抜けを誘導します。



1F間取り図(予定)

他には主寝室のコーナー窓を西南の杜湖畔公園の緑が眺められる位置に配置したり、2階西側の寝室からバルコニーに出ると油山川のせせらぎが心地よく聞こえたりなど。土地の特性や環境の良さを最大限に活かして住宅に取り込みました。

この物件は1月に地鎮祭を行い、着々と工事が進んで5月に完成します。お知

り合いの方などとお誘い合わせの上、ぜひご見学ください。

物件の最新情報は弊社HPやSNSにて発信しておりますので、こちらもぜひチェックしてくださいね。

弊社ではInstagramを活用して住宅の情報を発信しています。新たな物件情報についても発信していきますので、ぜひチェックしてください♪

また、住まいをお探しの方がいらっしゃいましたらぜひお声かけいただけますと幸いです。丁寧に、そして誠実にご紹介いただいた方のお住まい探しのお役に立てるよう尽力いたします。



lapros_prosperte



やってみたいこと
～卒業旅行を
なぞる旅～
文：赤澤

私の卒業旅行＝初の海外旅行は、地球の歩き方を片手に、1ヶ月程度の一人旅。成田→パリ→(自由移動)→ロンドン→ニューヨーク→成田で、なんと格安航空券11万円台でした！乗り継ぎが多くて片道24時間以上かかりましたが、。バックパッカーで、ユーレイルパスを使い安宿と寝台列車を交互に利用しながら移動しました。当時はトラベラーズチェック(旅行小切手)を銀行などで両替していましたね。私の片言の英語はヨーロッパでほぼ使えず、6ヶ国語の日常会話本を使い、例文をなぞりながら会話しました。何とかなるものですね(‘◇’)ゞ

パリで観光した後、当時スイスに赴任していた先輩宅に泊めてもらい、シャモニにスキーへ連れて行ってもらいました。モンブラン山脈の素晴らしい景色に加え、ランチで「うさぎの肉」を初めて食べたことが記憶に残っています。



アルプス・シャモニにて先輩とスキー

ローマでは、バスで運賃前払いを知らずに乗っていたら、警察署に連れて行かれ運賃の10倍の罰金を払わされました(+_+)

スペインのマラガでは、「マドンナ、マイケルジャクソンを知ってるか？」と英語で話しかけられたモロッコ人の自称大学生達にカメラを奪われそうになって逃げました(+_+)

ニューヨークでは、空港が厳戒態勢。ロンドンにいる時に湾岸戦争は終わりましたが、入国するのに数時間かかり、終電に近い地下鉄に乗り雨の中マンハッタンのホテルまで怖い思いをしながらたどり着きました。

元気なうちに、卒業旅行を数十年ぶりになぞる旅をやってみたいですね。パリ近郊在住の元福大留学生のアドリアン君と前回行きそびれたモンサンミッシェルにも行き、ロンドンでは私が販売したマンションに住み娘と同じ幼稚園に通っていた富安選手のいるアーセナルの試合を見たいです。前はフェリーでオランダ方面からイギリ

スに渡りましたが、今はユーロトンネルがありますね。アメリカでは、やはりドジャーススタジアムですかね。ヨーロッパやアメリカなど海外不動産を扱っている先輩ともタイミングを合わせて不動産見学ツアーも。

1ヶ月では全く足りないと思うので、どうしましようか(*^-^*)お金があれば何回かに分けて行けばいいですね。健康であれば歳をとっても行けますね。さすがにバックパッカーというわけにはいかないかもしれませんが、。



ベルギーにてレンタサイクル

ご紹介キャンペーン

住宅のご購入を検討されている
ご家族様・ご友人様をご紹介ください



5商品券
万円分



ご紹介者さまにプレゼント！

※ご紹介者様からの紹介でご成約に至った場合

家や土地を売りたい方もぜひご相談下さい！

新築一戸建て
「プロスペリテ」
ホームページはこちら



新築一戸建て
「プロスペリテ」
Instagramはこちら



編・集・後・記

文：大下

先月4月24日、弊社向かいの元福ビル“ONE FUKUOKA BLDG”が遂にオープンしました！…とは言ってもこの編集後記を書いている現在はまだ4月に入っただけなので、感想を述べる事ができないのですが(^;)弊社スタッフの(というか私の)注目は“天神福食堂”でしょ

うか。この天神のど真ん中でリーズナブルにランチを楽しめるようになるのは嬉しいです～。オープン直後は混雑が予想されますが、落ち着いたら色々とショップも巡ってみたいですね。敢えて奮発してホテルに泊まってみたりして…！？



事務所の窓から

らぶれたーのご意見・ご感想をお聞かせください！

ラプロスの広報誌「らぶれたー」は2008年12月に創刊し、今号で102号となります。ここまで発行を続けることができたのも、温かく見守っていただいた皆さまのおかげです。皆さまのご意見ご感想をぜひお聞かせください！

住所：福岡市中央区天神1-12-1-5F
FAX：092-737-2212
MAIL：info@lapros.co.jp
「らぶれたー係」まで